

◎学しゅうを ふりかえって かんそうを 書きま  
しょう。

【ポイント】・はじめとくらべて かんがえが かわったところ

・あたらしく わかったこと など

(れい)

竹のはっぱたちは、「さむかった」といっ  
ことがすぐくわかりました。

ゆれておどれて、すぐくつれし  
いのが一ばんいいばめんだと  
おもいます。だから、読むとき  
もうつれしそうに読めば、おは  
なしのよつすがよくわかるの  
ことに気がつきました。



春が いっぱい

まえ  
名前

記入れい

● 春を かんじる ことばを あつめましょう。

(れい)  
みつばち

もんしろちやう

むし  
てんとう虫

しよくぶつ  
かたばみ  
よもぎ  
さくら  
たんぽぽ  
なの花  
すみれ

春

メジロ  
ツバメ  
ヒバリ  
とり

おせ花見  
こいのぼり  
そのた  
ゴールデンウィーク

きょうのできごと 一 名まえ ( 記入れい )

一、あなたは、きょうおきてから、どんなことをしましたか。おもい出して、書いてみましょう。

(れい)  
おてつだいで おふろのそうじを  
しました。

★たいせつ 「日記に書くこと」

- したこと
- 見たこと、見つけたもの
- 言ったこと、聞いたこと
- おもったこと

二、きょうか書 三十二、三十三ページのお手本の日記を読んで、わかりやすいとおもうところを書きましょう。

(れい)  
○コロッケをきれいなかたちにするのがむずか  
しかったといつところがわかりやすかった。  
○コロッケがおいしくできてきたといつところが  
わかりやすかった。

きょうのできごと

まえ  
名

記入れい

● 日記に書くできごとを あつめよう。

① 「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」できごとなのか  
が分かるように、一文で 書きましょう。

いつ 四月十八日

どこで だいたいどころ

だれが (だれと) おかあさん

どうした コロツケをつくった。

② 書き出したできごとに「見たこと、見つけたもの」「言ったこと、きいたこと」「思ったこと」などを  
書きましたしょう。

おかあさんがコロツケを  
つくっているのを見ていた。  
コロツケはおいしかった。

3

きょうのできごと

まえ  
名前

こたえ(れい)

● えらんだ できごとを 日記に 書こう。

れいなので この書きかた  
いかにでもかまいません。

① 日記に 書く できごとを 書きましょう。

いいでコロッケをつくる
おてつだいをしたこと。

② それぞれの まとまりに 書く ことを きめましょ  
う。

	四月十八日(土曜日)
①	おがあさんがコロッケをつく ているのを見て、おてつだい をすることにした。
②	じゃがいもと、ひき肉と、玉ねぎ をまぜたものをまるめた。
③	タゴはんのまえに、できた てをあげみました。